



# 安積山

郡山市立日和田小学校

学校便り No.69

令和5年2月3日

文責：校長 伊藤 孝行

## 今日が「節分」で明日が「立春」です。

暦の上では今日までが冬で、明日の立春から春になります。もう暫く寒さは続きますが、陽射しは少しずつ強くなりほんの少し春めいてきました。

厳しい寒さが続くところにインフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行を迎え心配されますが、「春」という字を見るだけでも心が穏やかになります。

## 日本の伝統行事「節分には豆まき」



豆まきの歴史は古く、今から約1300年ほど昔の飛鳥時代(聖徳太子が活躍したころ)に中国(唐)から伝わった「追難(ついな)」と呼ばれる風習がその由来とされています。その後、時代を経て、鎌倉時代の終わりから室町時代の始めには、現在のような「鬼は外、福は内」の形になり、江戸時代には庶民にも広がったと言われています。



左のイラストは「柊鰯(ひいらぎ・いわし)」と言われるもので、節分の日に軒下に飾られる魔よけの一種です。とげが多い柊は鬼の目を突くもの、鰯は鬼の嫌いな臭いとされています。それぞれには意味があり、昔の人は大切にしていたのです。

## 豆まきのもう一つの主役は「鬼」です。

子どもたちに人気の「鬼滅の刃」に登場する鬼はもともと人間でしたが、様々な事情から鬼になったという悲しいストーリーがありました。



豆まきで、豆をぶつけられ退治されるのは鬼ですが、人間がもつ様々な悪い面やみにくい面から生まれた鬼には5色の鬼がいます。それぞれの色

には以下に示したように意味があります。

鬼の色	色が表す人間の悪い面
赤鬼	貪欲や欲望, 人の物を強く欲しがる
青鬼	悪意や憎しみや強い怒りをもつ
黄鬼	後悔や執着, 自己中心的な考え
黒鬼	人を騙したり疑ったりする
緑鬼	怠けや食べ過ぎ, 不健康, 不真面目

節分に合わせ、「自分は何色の鬼に近いかな?」と振り返ることもよい機会かもしれません。

## 通学路変更も安全に登下校ができています。

2月1日から変更になった通学路ですが、交通安全協会の皆様、警察の方々等のご協力で、子どもたちは安全に登下校することができています。



<松の大橋を下る子どもたち>



<たくさんの人に見守られての横断>



<安全確認をしながらの下校指導>

## 2月6日(月)は諸費会計の振替日です。

お忙しいところ恐縮に存じますが、それぞれのご家庭の銀行口座の確認をよろしくお願いします。